

2021 年 11 月 27 日 (土) 社会福祉センター
講 師：富 安 兆 子 氏
(高齢社会をよくする北九州女性の会代表)

あなたの人生と S D G s

第 2 回 「新聞記事から S D G s を考える」の報告

(1) 中学 3 年同級生殺傷事件・高齢女性ホームレス殺害事件などから

自分も同じ状況になるかもしれないなど、想像力（感じ取る力）を働かせる人、巡らせる人になることの大切さを学ぶ。その為にはより深くより広く学び、考える事と実践する事の大事さを学ぶ。

感情労働を繰り返すと感情疲労が起こる。それにはケアが必要と話された。

(2) 海の汚染「海底ごみが映す社会」

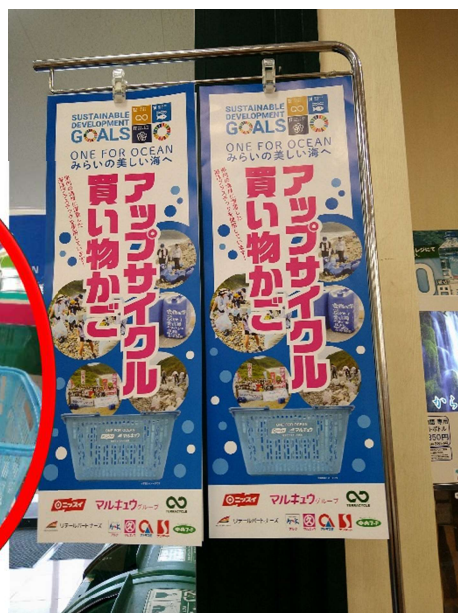
～作業 90 分で 440 kg 回収・空き缶から車のタイヤまで～

山口県大津島清掃での現状を朝日新聞（11 月 27 日朝刊）の記事をもとに話された。人間がしでかした事で、便利さを追求した結果である。そのため海鳥 52% にプラ添加物続出。これは一部の例である。

「知るべき情報を知らない無知は罪です。」「偏見や差別は無知から生まれる。」と話された。

2021 年暮れ。

山口県の海岸清掃で拾ったプラスチックで作った
スーパーの買物カゴ



(3)『Good・Ancestor グット・アンセスター（よき祖先）』より

未来について考えることは、私たちが将来の子孫にとって「よき祖先」であろうとすることに等しい。

英国人の文化思想家ローマン・クルツナリック氏の著書をもとに話された事。

「今だけ・金だけ・自分だけ」の風潮や経済優先の今の社会に若い人たちは、どう生きるのか希望がない。私たちが今こうしていられるのは祖先のお陰です。私たちが子孫のために役立つことを残そう。よい祖先になろう！ 自分の為だけでなく未来の人の為に役立つことをしよう！

1 人の 100 歩より 100 人の 1 歩、1 人の 2 歩でも良い等々話された。将来世代のためにドーナツ経済（外側は地球環境・内側は生活など福祉）を進めよう等、深い民主主義を伝えよう！「ディープデモクラシー」。

S D G s は全てに当てはまる。自分の時間をより良い人生のために使うことが S D G s に繋がって行く。

などなど深い内容でした。